

# 競技上の注意

## 1. ルール及び競技場

- (1) 競技規則は2020年度オフィシャルソフトボールルール及び大会要項による。
- (2) 競技場は、小海町総合グラウンド（A、B）野沢南高等学校グラウンド（C）とする。

## 2. チームの集合時間

- (1) 各コート第1試合のチームは、ゲーム開始予定時刻30分前に所定のベンチに入ること。
- (2) 第2試合以降の各チームは、ゲーム開始予定時刻30分前までに所定のコート付近に集合すること。

## 3. ベンチの指定

- (1) 組み合わせの若い番号のチームが1塁側とする。
- (2) ベンチ入り人数は、監督1名、引率責任者1名、選手17名以内、スコアラー1名、とする（最大20名、合同チームは21名）。

## 4. 主将集合

- (1) ゲーム開始予定時刻30分前に公式オーダー用紙5通（出場選手全員記入・氏名にはふりがなをつける）を持参の上、各球場の審判席へ集合のこと。
- (2) 攻守の決定は、当該試合の球審のコイントスによる。
- (3) 第2試合以降のオーダー用紙については、勝利チームの主将が試合終了後、審判席まで受け取りに行くこと。

## 5. グラウンド内での練習

- (1) ゲームグラウンド内では、キャッチボール、素振り、1ヶ所ノック以外の練習は認めない（但し、第一試合のチームのみ危険防止のため、コート内の練習を便宜上認める）。
- (2) フィールディングは5分間とする。但し、当日同一コートは最初の試合のみとする。
- (3) フィールディングの際、ノッカーへの球出しについて各校のマネージャーを認める。その際はヘルメットを被るなど、危険防止の対策は各校で十分に行うこと。

## 6. その他

- (1) 使用球については、ゴム製検定3号球を各チームに1箱（半ダース）配布する。
- (2) 攻守交代時のボールは守備側のチームが管理し、ボール出しも各チームで行うこと。
- (3) ゲーム開始時刻及び使用コートは、状況により変更する場合がある。この場合は当該チームに事前に連絡する。
- (4) 特別グラウンドルールについては、審判員がゲーム開始前に両チームの監督に明示する。
- (5) 雨天の場合の処置
  - (イ) 小雨決行
  - (ロ) 順延判断は午前7時までに本部にて決定する。
  - (ハ) 午前中雨でも天候回復状況により午後から開始することもある。
- (6) コールドゲームは3回15点差、4回10点差、5回以降7点差以上とする。また、サスペンデッドゲームを採用する。
- (7) 7回終了時、同点の場合はタイブレーカーとする。
- (8) ファールボールの回収は守備側のチームが行うこと。
- (9) シートノック後のグラウンド整備は両チームで行うこと。
- (10) 全試合ホームランフェンスを張って行う（女子61m、男子70m）。
- (11) 監督は必ず帽子を着用すること。
- (12) 監督がコーチーズボックスに入る場合には、ヘルメット着用が望ましいこと。